

「IT企業ならではの」の実践的なカリキュラム!

訓練について

※DX 推進スキル標準対応の訓練コースです。

訓練時間 9:40 ~ 16:10

(5ヶ月)※訓練日数 93日

訓練目標 企業で使われる IT システムの全体像を把握できるだけの基礎知識を持ち、他のエンジニアやユーザー・顧客と連携を取りながら、クラウドを含めた IT システムの導入・運用業務を行うことができる人材。
また、Web プログラマーに必要なフロントエンド、バックエンドの基礎・実践スキルを身に付け、実際の開発現場での総合制作能力を養成する。

訓練内容 【学科】 安全衛生、コンピューター基礎知識、ネットワーク基礎知識、プログラミング概論

【実技】 オフィスソフト基本演習、ツール活用演習、ノーコード演習、Web サイト制作基本演習、RPA 演習、JavaScript 基本演習、JavaScript 実践演習、データベース基本演習、Python 基本演習、Python 実践演習、Linux サーバー構築基本演習、ネットワーク構築基本演習、AWS 基本演習

【その他】 職業人講話、就職支援

訓練対象者の条件 パソコンの起動、文字入力、マウス操作、ファイル・フォルダの操作ができる方
インターネット環境を準備できる方 (目安として上り、下り共に 1.5Mbps 以上)

定員

20名

募集期間

2024

3/1 (金)

2024

3/21 (木)

選考日

2024

3/29 (金)

合否通知

2024

4/5 (金)

訓練期間

2024

4/25

2024

9/21

■ 修了後に取得できる資格

※受験は全て任意となります

Python 3 エンジニア認定基礎試験合格者：オデッセイコミュニケーションズ

LinuC レベル 1：NPO 法人 LPI-Japan

AWS Certified Cloud Practitioner：Amazon Web Services

HITの就職支援サポート

速やかにお仕事に就いていただけるよう、【キャリアカウンセリング】などを通じて、あなたの就職活動をバックアップします。履歴書や職務経歴書のアドバイス、就職相談も随時対応。いつでも気軽にご相談下さい。

また、IT業界の企業による業界の説明や質疑応答が出来る機会を設け、業界への理解を深めていただき、アンマッチな就職を減らせる取り組みも行います。

オンライン訓練の実施日と機材 / インターネット接続環境

【オンライン実施日】 総訓練時間 508 時間の内、78 時間 (13 日間 × 6H / 日) をオンラインで実施。

【オンライン機器】 パソコンは無償で貸与いたします。(ご自身のパソコンを利用いただいても問題ございません。)

【インターネット環境】 自宅で使用しているインターネット環境で行います。

(自宅に Zoom システムを使えるインターネット環境の設置がない場合は、自分で設置してもらうことになります【実費】)

【インターネット接続に障害が出た場合の対応】 オンライン訓練実施の際、通信障害等により授業に参加できない場合、施設内訓練への変更はございません。(事前に Zoom システムへの接続に問題ないか確認を行ってください)

職業訓練受講給付金

ハローワークの支援指示を受けて求職者支援訓練を受講する方が、一定の要件を満たす場合に支給されます。

■ 支給額 職業訓練受講手当：月額 10 万円
通所手当：通所経路に応じた所定の額
寄宿手当

※詳しくは管轄のハローワークにおたずね下さい。

ご注意

※応募者が定員の半数に満たないことにより、中止する場合があります。

※訓練終了後、就職状況報告の提出が必要となっています。また、修了生本人に就職先について確認させていただく場合があります。あらかじめご了承ください。

※教科書代 (14,000 円※税込) 及び資格試験受験料は、受講者の負担となります。受講料 (入学金・授業料) は無料です。

※申込時に提出された関係書類の個人情報は、個人情報保護に関する法律を遵守し、適切に管理いたします。

※一部訓練時間が異なる日があります。【4/25】17:20 ~ 19:10、【5/16、17、20、21】9:40 ~ 15:10、【9/21】9:40 ~ 12:30。また、一部土曜日に訓練があります (9/21)

※一部キャリアコンサルティングを土曜日に実施する場合があります。オンラインでのキャリアコンサルティングになる事もあります。

※Microsoft365 のバージョンが変わる場合があります。

※ITSS レベル 1 以上の資格取得を目指すコースです。ただし資格試験の受験は任意です。

修了生の声

HITパソコンスクールにくる前はコードを見ても何がなにやらさっぱり状態から入学したのですが、1ヶ月たった頃にはコードを見ればなんとなく理解できるくらいまでになりました。最後の頃には、コードを読むのが面白いと感じられるようになっていました。M.T(27男) 前職：飲食店店長

今回このスクールを受講してプログラミングをしっかりと理解した上でアプリ開発、リリースをすることが出来ました。分かりやすく説明して頂けるので、日を追う毎に知識が溜まっていくのを実感出来ました。M.H(25男) 前職：塾講師

ネット上にも情報がありますが、順序立てて体系的に学べる良いコースです。先生も、質問すれば丁寧に教えてもらえるので、勉強しやすい環境です。

生徒同士でアプリを公開してディスカッションをすると、とてもいい刺激になります。S.H(29男) 前職：営業・現場管理

if (就職に繋がる実践的な知識とスキルを身に付けたいと思ったあなた == この学校に興味を持った) あなた = 就職への第一歩を踏み出しました; Y.T(40男) 前職：輸入貿易業